

研究実施のお知らせ

研究課題名：特発性腎出血における軟性尿管鏡を用いた止血術の有効性に関する研究

研究期間：倫理委員会承認後～令和5年4月30日

仙台市立病院では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」(令和3年3月23日)に基づき、匿名化された診療録等の研究利用について、以下に公開致します。

【研究の対象となる方】

2019年6月～2023年1月に当院泌尿器科に入院した特発性腎出血の患者様。

【研究の目的と意義】

尿管鏡手術による止血術の有用性を明らかにし、画像検索を行っても原因が分からなかった腎性出血に対する新たな治療法の確立に寄与するため。

【研究の方法】

当院泌尿器科で行った尿管鏡手術を含め診療録の診療情報を用いて、特発性腎出血に対する尿管鏡手術の有用性を調べます。

【研究に用いる試料・情報の種類】

診療録に記録された診療情報（薬剤データ、診療記録、検査データ等）を、研究に使用させていただきます。使用に際しては、倫理指針等により個人情報厳重に保護し、研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【研究の実施体制】

研究代表者：大原英一郎

【お問い合わせ先】

この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合などは、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先までお問い合わせください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

仙台市立病院 泌尿器科

大原英一郎

仙台市太白区あすと長町一丁目 1 番 1 号

電話：022-308-7111（代表）